

# 平成 31 年度 大阪府立桜塚高等学校 第 2 回 学校運営協議会

令和元年 10 月 17 日（木）16:00～17:00

大阪府立桜塚高等学校 会議室

校 長

准校長

委 員 武庫川女子大学副学長、

豊中市立第三中学校校長、岡町・桜塚商業団体連合会代表、豊中市社会福祉協議会福祉推進室次長、豊中三中校区地域教育協議会会長、尚和会（同窓会）会長、定時制課程保護者代表、大阪府立桜塚高等学校 PTA 会長、大阪府立桜塚高等学校定時制振興会会長、

事務局 教頭、事務部長、首席、進路指導主任、教務主任、書記

## 16:00～16:10（司会：定時制教頭）

### 1 校長、准校長、会長 挨拶

校長：2 年生が修学旅行で岩手県へ、県立大槌高校とはさくら協定を結び創立 100 周年、今年も全定合わせ 11 名の生徒がボランティアバスに参加した、9 月に行われた文化祭・芸術鑑賞会も盛況だった

准校長：本日・明日と定時制の文化祭を実施、来週には石垣島に修学旅行を実施

会長：AI 時代の中でどのような人間に育てていくのが大事、先を見通して必要な力を身につける

## 16:10～17:00（司会：会長）

### 2 報告

#### （1）生徒の活動状況について

##### ① 進路状況

**資料 1** 71 期生の進路状況（全日制進路指導主任）

→396 名が卒業、例年とほとんど差はないが、大学の定員厳格化の影響もあり、関関同立・産近甲龍への進学者が減少傾向に

72 期生の進路志望傾向も、安全志向のため難関大学への進学は現在のところ減少傾向で、公募制推薦入試から受験をする生徒が増加

**資料 2** 70 期生（4 年生）の進路状況（定時制教頭）

→現 4 年生の卒業予定者は 20 名、そのうち 15 名が就職希望、2 名が進学を予定

#### 【ご意見・ご質問】

Q. 来年度から入試制度が変更になるが、その点について生徒たちは不安が大きいのではないか。（会長より）

A. 3 年生よりも 2 年生の不安のほうが大きい。保護者向けには進路だより等で変更内容などを発信し、生徒向けには学年集会で現在分かっている情報を開示している。また修学

旅行後にはベネッセの講師を招き、新たな情報を共有する予定。また教員向けにも研修を行っており、今後行う予定。(進路指導主任より)

Q.定時制の卒業予定者のうち、残りの3人はどういう進路を取るのか。(会長より)

A.一人は高齢の方、一人は府立高校から転入してきた生徒でストレッチャーを使用して生活をしている生徒でAIを使用した仕事を前向きに検討している、もう一人は体調が良くないため未定。(准校長より)

## ② 部活動・行事等

### 資料3 全日制自治会からの報告

→部活動加入率は例年通り、行事に関しては特に文化祭で舞台劇・大型制作物に取り組むなどチャレンジする姿勢が見えた、執行部の取り組みについては例年行っている東北ボランティアバスに今年も参加した、今後は全定合同の取り組みを今年も行いたい。

## ③ 定時制 生徒秋季発表大会(教頭)

→公立・私立あわせて23校が参加した大会で、生活発表部門や絵画部門、書道部門などで受賞者がいた

### 【ご意見・ご質問】

Q.定時制の生徒秋季発表大会はいつあったか。(会長より)

A.10月6日(准校長より)

## ④ その他

→特になし

## 3 協議

学校経営計画の進捗状況について

### 資料4 平成31年度 学校経営計画及び学校評価(校長)

→全日制：中期的目標の進捗状況

- 1.(1) 1年生全員がノートパソコン(Chrome book)を購入、調べ学習などで使用している。また授業で活用しやすいように教員向けの研修、生徒向けには使い方講義を実施し使いこなせるようになってきている。しかし一度に多くの生徒が使えるだけの回線がなく、そこが改善点である。
- 1.(5) 総合的な探求の時間で、修学旅行のプランニングに取り組み、生徒は海外への修学旅行を提案したが、予算面・安全面などから結果を形にすることができなかった。防災についての取り組みも準備している。
- 1.(7) 図書館の利用促進のため、図書便りや新刊案内の発行を行っている。
- 1.(8) 専門コースを設置しているが、GSSの希望者が減少しているため対応が必要である。
- 1.(9) 5:30以降の外部講師による有料講習の受講者が昨年度の同時期に比べ減少
- 3.(1) 様々な大学から講師を招き、大学と連携した授業を行っている。
- 4.(1) 海外からの生徒の受け入れを積極的に行っている。短期留学生だけでなく、フランスやアメリカ(サンマテオ)などからの長期留学生の受け入れも行っている。

- 4.(2) 「第二外国語」の充実
- 5.(1) 定時制との取り組みを実施していく
- 5.(6) 働き方改革の継続
- 6.(1) 個人情報の適正管理の徹底

※進捗状況 2(3)三中校区協議会→三中校区地域教育協議会に訂正

**資料5** 令和元年度 学校経営計画及び学校評価（案）（准校長）

→定時制：中期的目標の進捗状況

- 1.(1) 教員相互の授業見学週間を実施、首席の主導でいいねカード（ワンポイントカード）を取り入れた。また授業アンケートの結果を反映した自己申告書を作成している。
- 2.(1) 授業前・放課後に電話連絡を行い生徒自身や保護者との連携を密にしている。全日制自治会と連携した取り組みはまだできていないため、今後実施していきたい。
- 2.(2) 卒業後は就職を志望する生徒が多いため、1・2年生の段階でキャリア教育を実施し働くことの意義などを芽生えさせている。それが今回のような進路に結びついていると考えられる。また3年生1名が卒業予定でセンター試験を受験予定である。全日制の進路担当にもお世話になっている。
- 2.(3) 部活動加入率は現時点で60.7%。球技大会前はバレーボール部に入るなど、出入り自由な環境が定時制にとって良いと考えられる。
- 2.(4) 身体的・経済的など様々な要因を抱えた生徒が多い。担任を中心に支援コーディネーターや教育相談コーディネーター、SC・SSWなどを活用・連携しながら指導を行っている。
- 2.(5) キャリアブリッジや中小企業などとの連携、作法室をオープンにしてキャリアブリッジと連携しアルバイトの紹介なども行っている。臨床心理士や看護師との連携によって医療的ケアが成立している。学習支援員も多くおり、介助員の確保も地域と連携し行っている。

※自己評価の 2(4)(5)介護員→介助員に訂正

**【ご意見・ご質問】**

- Q.全日制の「2.人間力をつける」の項目、三中校区地域教育協議会のことなのか。（豊中三中校区地域教育協議会会長より）
- A.はい。すこやかフェスタにダンス部や軽音楽部が参加したり、地域の清掃ボランティアに参加し地域と関わっていきたい。（校長より）
- Q.「4.グローバルリーダーの育成」とあるが、昨今の日韓問題のこともある。今年度韓国へ行くことについてどう思っているのか。（PTA 会長より）
- A.忠南外国語高校と姉妹校協定を結んでいるため、今年度に関しても行う予定で案内を出す段取りを進めているが、希望者が集まらなければ中止となる。なお今後、研修が実施できないような情報が入れば要検討する。（校長より）
- Q.生徒の登下校時、特に帰宅時に関して市役所から商店街へと続く道を真ん中に広がって

歩いているのが目立ち、地域住民からも危険であるとの声がある。この道に関しては車も通ることができるため、なるべく端により後ろを気にする癖をつけてほしい。事故にもつながりかねないことだが、学校はどのような指導をしているのか。(定時制振興会代表より)

A.交通指導に関しては現在自転車指導に力を入れており、警察と連携しながら対応しているが、歩行者に関してはこれまでできていなかったため、まずは状況を見た上で担当する分掌に対応を図りたい。(校長より)

広がって歩くことは確かに良くないことだが、放課後の時間帯に帰宅する生徒が多いため短時間に人が集中してしまうのは仕方ないことだと思う。商店街の中も実際は自転車が通ることができるが、様々な危険があるため歩いて通るように促している。法律で決まっているからではなく、安全を優先するために市役所から商店街までの道も車が通らないようにすべきだ。(岡町・桜塚商業団体連合会会長より)

実態を見て適切に指導をする必要があるのではないか。(会長より)

Q.三中校区における地域の巡視報告の中でも自転車マナーができていないとの報告が上がっていたので、学校の指導をよろしくお願ひしたい。また定時制の生徒は以前は夜中に集まっている姿がみられたが、今はほとんどなくなっている。「1.学ぶ力をつける」の項目の報告でもあったようにスマホを使用した授業からパソコンを使用した授業に変わっていくとあるが、スマホの扱いについては今後どうするのか。(豊中三中校区地域教育協議会会長より)

A.スマホに関しては今後も従来どおり、授業中は教員の指示に従い、定期考査では持ち込み禁止を徹底したい。AI時代のためしっかりと活用してほしいと考えているが、まだ不十分でありそこが大きな課題であると考えている。(校長より)

Q.授業相互見学については仕事もあってなかなか難しいため、一定のルールを設けてはどうか。また推薦授業の設定をして、若手教員に見るように指示するのはどうか。定時制のほうではワンポイント評価の導入の話があったが、そこからもうひとつ発展していくことはできないか。また定時制の方は部活動以外の数値が出されていないが、その他の項目は順調なのか。(会長より)

A.数値については次回の自己評価で提示したいと考えている。支援の必要な生徒の対応が大変でその点が難しいが、生活指導面では落ち着いてきている。(准校長より)

Q.先日国政選挙が行われたが、高校3年生は選挙権を持っているので、どのように社会に参画していくのか、また一票の重さについての指導をしてほしい。大学生でもなかなかできていないが、高校生から日本を良くするために社会に参画するしくみを作ってほしいと考えている。(会長より)

#### 4 その他

准校長：12/4 20:00~交通安全教育について、スタントマンを交えての指導を行う

校長：グラウンドにある慰霊塔の扱いについて、同窓会で基金を募ってもらう

次回(第3回)予定 1月30日(木)、2月27日(木)のどちらかで検討中